

◇◆真理の探究メルマガ◆◇

%name%さま

こんにちは、西です。

最近このメルマガに登録してくれた人も多いようですので改めてお知らせになりますが、『真理の探究』には会員サイトがあります。

URL : %SERVER%sp/%seller_id%/item_id%/member/top.html

メールアドレス : %mail%

パスワード : %password%

過去に配信した記事もこちらにアップしていますので、気になるものがあればアクセスしていただければ読めるようになっていますし、

メールアドレス等、ユーザー情報の変更などもサイトにログインしていただければ可能なようになっていますのでご活用ください。

さて、では本題ですが、まずは新しい講座の続報になります。

いよいよ募集の目途が立ちましたので（いやあ、長かった...）そのお知らせです。

新しくスタートする「お金の講座」（名称未定）ですが、

12月12日（火）

に募集を開始できる予定です。

あんまり関係はないですが、僕が会社員を辞めた日だったような気がします。

（もっと関係ないですが「良い字」の日でもあるそうです・笑）

新しい講座は、いちおうこの『真理の探究』では“ファーストステップ”という位置づけなの

で、

ほとんど偶然ではあるんですけども、その日くらいに募集できそうな状況なので、あえてその日に募集開始を被せてみました。

ということで、事務的なお知らせはさておき、最近（というかいつもか？）僕がよく思うのは、

“成功してる奴ほど、なんで自分が成功したのかよくわかってない”

傾向にある気がするのですが、今日はそれについてです。

■無自覚に成功している人たち。

さて、これはどんな分野でも言えるんじゃないかと思います。

いちおう僕の専門は「電気・電子」あるいは「バドミントン」あるいは「ビジネス」あたりなのですが（笑）

ここら界限で上手くいっている人たちを見てみると、それを如実に実感するんですが、

とりあえず個人的には一番わかりやすいのが「バドミントン」なので、それを一例に挙げますと、

（バドミントンに限らず、スポーツ全般でもいいのですけれども）

“強い奴”

っているじゃないですか。

プロでもいいし、プロとまでは言わなくても普通に一般の社会人プレイヤーみたいな人でも、強い人ってたくさんいるわけです。

で、僕もバドミントンをやって長いですから、いろんなクラブチームに顔を出したり、初心者から上級者まで、いろんなコミュニティに参加させてもらったことがあるわけです。

僕の周辺では、初心者レベルの人も、中級レベルも上級レベルも、割といろんなレベルの

人も一緒になってわちゃわちゃと活動しているようなところもあるので、

そういうところに行くと、やっぱり「上手い人に技術を聞く」という場面をよく見かけるわけです。

だけれども、そういう時にめっちゃ感じるんですが、

「強い人ほど、教えるのがめっちゃ下手」

っていう（苦笑）

もちろん全員が全員そうではないし、強くても教えるのがめっちゃ上手い人もいますけれども、

どちらかというとなんかそういうのは例外的で、基本的な傾向としては、強いから教えるのが上手いわけではなく、むしろ逆。

強い人って結構、自分のセンスとか感覚が優れていて、元からの運動神経も高くて、

なぜ強くなれるのかを理解しているわけではないけれども、感覚が優れているから練習を重ねているうちに勝手に上手くなっていった、

みたいな人が結構多かったりするわけです。

だから、「教える」という立場になると、自分の経験と感覚で話しをするので、

それを共有できない、要は勝手に上手くはならない人たちにとっては、全く伝わらない。

一方で、理屈を理解しながら強くなっていったタイプの方は、強くても教えるのが上手かったり、

僕みたいに、

「この人の上達を妨げているのはこの部分だから、まずはここを解消するのが当面の目標にして、それからその後の基礎構築を体系的に・・・」

とか、聞かれてもいないのに頭の中で考えちゃうような人は（これはもうある種の職業

病みたいなものです...) 稀なわけです。

バドミントンの世界だと、割とこういうのは社会人になってからバドミントンを始めて上級レベルに達した人とか、比較的スタートが遅かった人に多い。

なんとなく大器晩成型の人のほうが教えるのが上手いような気はするんだけど、まあそれはさておき、

「無自覚の成功者」が意外と多い、というのはどんな分野にも言えることで、

世にある「成功者は語る」的なノウハウ本みたいなものを見る場合にも、それを念頭に置いておく必要があって、

無自覚の成功者っていうのは文字通り、その人が成功している要因っていうのは多くの場合、その人が“無自覚にやっていること”に隠されていて、

実はその人が“自覚的に”やっていることは全く関係なかったりする、っていうのがよくあります。

■トイレを素手で洗えばお金は集まってくるのか。

ビジネス書界限で一例を挙げるなら、

・トイレを素手で洗う

割とこれは成功者の美談として有名な話で、誰が言い出し始めたのかはよく覚えていませんが、あなたもこれ一度は聞いたことがあるんじゃないでしょうか？

マジで、これが典型です。

トイレを素手で洗うこと、と、金銭的な成功には、まあ普通に考えれば関係はありません。

トイレ掃除を素手でやる成功者がいたとしても、素手でトイレ掃除をすればお金持ちになれるわけではない、というのは普通の論理で考えればわかることだと思いますが、

けれども、成功者が“意識的に”やっていることってこういうことで、意識してやっているのがそういうことだから、それを本とかに書いちゃうわけですね。

あるいは、毎日鏡に向かって「俺は成功できる！」みたいなことを連呼するとか。(これも良く聞く話し)

似たような事は成功哲学の本とかを読めば、もっと他にいろいろ書いているので、興味がある方は見てみても面白いとは思いますが(お勧めしているわけではありません・笑)

財布には必ずお札を揃えて、頭を下にして入れるとか(お金が逃げないように)

満月に向かって財布を掲げて振ってみるとか(満月のパワーをなんちゃらかんちゃら)

ま〜、探すと枚挙に暇がないくらいこういうのはたくさんありますけれども、

別にやってもいいんですよ。

やってもいい。やりたければ。

それをやることによる、なんらかの精神への影響は否定しません。

だけれども、それをやることと「金銭的な成功」っていうのは無関係だと思わなくちゃいけない。

厳密には、全くの無関係と断言できるわけでもないけれども、無関係と言って差し支えないほどの影響しかない。当たり前だけれども。

成功者が意識してやってることなんて、いうなれば「おまけ」みたいなもので、大抵の場合、本質はそこじゃないわけです。

本質があるのは「無意識にやっていること」の方で、無意識だから本とかには書かれないし、あえて特別に語ったりもしないわけで、

成功者自身が語ることって、本当に一部の例外を除いては、その程度のものでしかないわけです。

■本当に大事なこと。

だから、成功者自身が語ることを鵜呑みにするのではなく、やっている表面的な部分をトレースするのではなく、

「なにがその人を成功させたのか？」

というのを“正しく見る目”“判断できる頭”の方を僕は養わなければ意味がないわけですが、これができる人は成功者の数よりもむしろ少ないんじゃないだろうか、というのが僕の個人的な感覚です。

『真理の探究』では、「成功すること」自体はそんなに大事ではないというか、むしろそれは当たり前の前提条件にしてほしいくらいに思っていますが、

どちらかと言えば“目を養う”とか“判断できる頭を鍛える”ことのほうを重視しています。

それでこそ『真理の探究者』だろうと。

だからこそ、新講座では文字通り「お金」についての「真理」を探求していくことで、お金を稼ごうえでの、

“本当に大事なこと”

を明らかにしていくわけですがけれども、ここまで読んでいただければもうお分かりのように、「お金の講座（仮）」では、

巷でよく言われるような、

- ・トイレをこう洗えばいい

だとか、

- ・お金が集まる財布の選び方

だとか、

- ・おすすめのパワーストーン

だとかそういった、全く関係ないとまで断言するつもりはありませんけれども「遠い話」は一切しません。

人付き合いを変えるだとか、住む場所を変えるだとか、お金の使い方を変えるだとか、

ここまで来ると、ある程度は理屈的に説明できる部分はあるし、過去に僕のビジネスのメルマガ（Infinity）でも扱ったことのある内容ですが、

こういうのも、関係なくはないものの、あくまで「間接的な」ものに過ぎないので、そういう話も今回はほとんど全くと言っていいほど扱いません。

あくまで今回の講座で話題にするのは“直接的に”、お金の“動き”に着目して、

- ・何がお金の動きを生み出しているのか？
- ・どのような理屈で、そのお金の動きが“自分”に向いてくるのだろうか？

というようなことを論理的に説明することを重視しています。

つまり、「一番力を入れるべきところ」を明らかにするわけです。

そうすれば、（あえて皮肉を込めて言うなら）パワーストーンを探したり、満月に向かって財布をフリフリするような暇なんて無いということが必然的にわかってくると。

そんな内容になっています。

「もっとやらないけんこと、他にあるやろ。」

と。素朴に。

僕自身も、昔からいろんな「お金」に関することには興味が強かったし（生まれも育ちも貧乏ですからね・泣笑）、

だからこそ、それらに関する書籍やセミナーなんかで学んだことも数知れないですが、

個人的に思うのはどれも、近からず遠からずの内容ばかりと言ったもので、

ひどいものだと上記のように「遠すぎる」ものも世の中には多くあるわけですが（そういうものほど「真似しやすい」から受けがいいのは否定しないけれども）、

本当に直接的に語られているものを殆ど全くと言っていいほど、なぜか見たことがない。

それはおそらく、お金を稼げる人ほど（そういう能力に長けた人ほど）当たり前でそれらをやっているのだから「あえて語られていない」ような類のものなのかなと。

そういうのを丁寧に言語化して、理論化して、誰にでも応用可能な形にしていく、というのが今回の講座の一つのミッションです。

そして、（お金を稼ぐために）本当に身に付けておく技術、その技術の磨き方、そして応用方法、そんなところまで語っていければいいのではないかと、そんなイメージになります。

“やるべきことが明確になっていない”

お金を（稼ぎたいけれども）稼げない人の多くは、実際にはこの状態で止まっていることが殆どです。

・・・ということで、新しい企画のレターを作るのが若干億劫になっているので、もうメルマガの中で大方のことを語ってきましたけれども（苦笑）

募集開始の「12月12日（火）」については、どうにかこうにか死守しよう思っていますので、どうぞよろしくお付き合いくださいませ。

では、今日はこの辺で。

最後までお読みいただきありがとうございました。

西

『真理の探究』会員サイトはこちら

URL : %SERVER%sp/%seller_id%/%item_id%/member/top.html

メールアドレス : %mail%

パスワード : %password%

※バックナンバーはこちらからお読みいただけます。

運営者情報

<https://jscatch.com/tokushoho/>

メルマガの配信解除はこちらから

[%cancelurl%](#)
